

あんしんを羽ばたく力に——京急グループ



京急にのって行こう! 「ちむどんどん」の舞台 横浜鶴見をめぐる ウォークラリー

2022年
5月28日(土)~6月26日(日)
[9時~16時]



※安全のため、また、施設や近隣の迷惑にならないよう夜間や早朝の参加はご遠慮ください。
新型コロナウイルス感染症等の影響により、予告なく変更、中止する場合があります。

主催：横浜市鶴見区 京浜急行電鉄株式会社

お問い合わせ 横浜市鶴見区役所 区政推進課 (受付時間) 平日 8:45~17:00
TEL.045-510-1676
京急ご案内センター (受付時間) 9:00~17:00
TEL.03-5789-8686 TEL.045-225-9696



1 リトル沖縄タウン周辺 コース

鶴見区内には、
沖縄文化が色濃く感じられるエリアがある。
そんな「リトル沖縄タウン」周辺の
スポットを巡るコース。
【約5.5km/2時間】



文化や歴史を色濃く残す、
見どころたっぷりの
「旧東海道」沿いやリトル沖縄タウン」周辺。
さらに四季折々の風情を感じる
「丘のまち」を楽しみながら歩く
全3コースのウォークラリー。
京急グループ・鶴見区の共同開催です。

生麦事件碑

文久2(1862)年に生麦で発生した薩摩藩による英国人殺傷事件。幕末の動乱期に起こった生麦事件は、賠償問題から薩英戦争にまで発展。その結果、日本の開国を早めるなど、その後の日本外交に大きな影響を与えた。明治期に、事件をいたみ、万国の平和を願い建てられ、地域の人たちに守られてきた生麦事件碑は、横浜市登録地域文化財として現代に引き継がれている。2022年、生麦事件160周年を迎える。



鶴見沖縄県人会館

京浜工業地帯の一角に位置する鶴見区は、かつて全国から多くの人々がやってきた。中でも沖縄出身者は多く集まり、沖縄出身者のコミュニティができ、いつしか沖縄タウンと呼ばれるように。現在の鶴見沖縄県人会館は、1980年に活動拠点として建てられたもの。



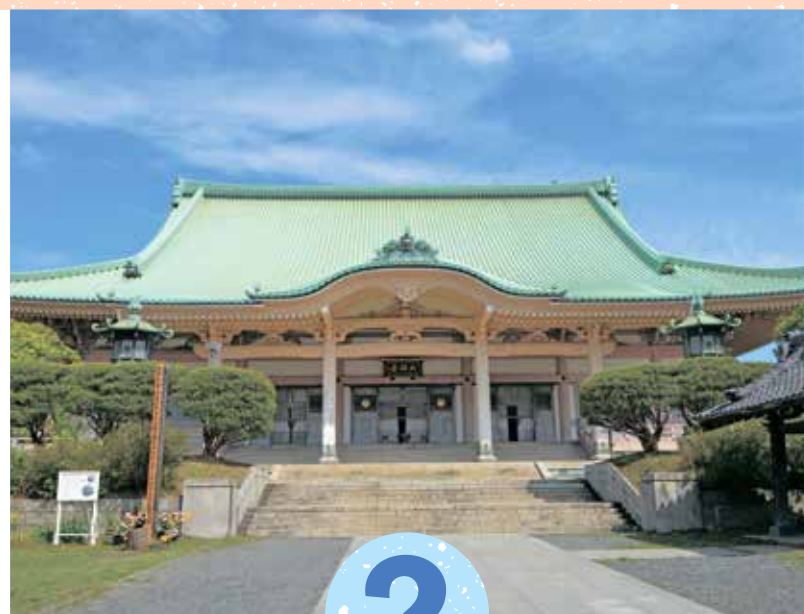
▲潮鶴橋水際緑道

潮見橋から潮鶴橋までの両岸の散歩道。市民参加で人々が憩えるよう整備し、1994年にオープンした。橋詰広場には樹木が植えられ、ベンチや彫刻、流域の案内板が置かれ、川の流れを眺めながら、ゆったりとした時を過ごすことができる。



▲入船公園

野球場・テニスコートや健康遊具、芝生の広がる自由広場などがある。公園内には除草のためにヤギが2匹おり、「ヤギえんちょう」と呼ばれて利用者から親しまれている。ヤギえんちょうのツイッター(@yagi_encho)も稼働中。例年、鶴見ウチナー祭の会場となっている。



2 旧東海道・歴史 コース

鶴見区内には、旧東海道の
“間の宿(あいのしゆく)”の面影が残るエリアがある。
そんな歴史を感じる
旧東海道沿いのスポットを巡るコース。
【約8km/3時間】



3 丘のまち・自然 コース

鶴見区北西部は、
丘陵地で山が多く「丘のまち」と言われている。
そんな丘のまちの四季折々の風情を感じられる
スポットを巡るコース。
【約7.5km/2時間30分 ※バス移動は含まれません。】

▲大本山總持寺

禅宗の一つである曹洞宗の大本山。元亨元(1321)年に創建。明治44(1911)年に石川県から鶴見に移転した。大本山總持寺は、2021年で開創700年を迎えた。広大な敷地には、仏殿、大祖堂などをはじめとした国の登録有形文化財に指定された建造物が多数ある。



▲鶴見花月園公園

鶴見花月園公園は、大正期に東洋一の遊園地といわれた「花月園遊園地」や「花月園競輪場」などの変遷を経て、2021年11月にオープンした公園。天気の良い日は横浜ベイブリッジやみなとみらいまで見渡すことができる絶景スポット。

【注意】公園に駐車場はありません。
公共交通機関をご利用ください。



▲生麦魚河岸(うまかい)通り

旧東海道沿いにある生麦魚河岸通りは、徳川幕府以来、「御菜八ヶ浦(おさいはちがうら)」の一つとして江戸城に魚介類を献上していた。通り沿いには約20店ほど鮮魚店がひしめき、飲食店業者から一般客まで足を運ぶ場所となっている。

●通りにあるお店の多くは、8時から11時まで営業。
●水曜、日曜、祝日休み

▲県立三ツ池公園

名称の由来にもなっている三つの池を木々が囲む約30ヘクタールの総合公園。2月の寒桜を皮切りに、およそ1600本の桜が時期をずらして咲く様子は見事で、日本の「さくら名所100選」に選ばれている。コリア庭園、展望広場、ロングスベリ台など楽しみ方はさまざま。
(アクセス)JR鶴見駅西口から川崎鶴見臨港バス鶴05、鶴06系統[寺尾中学入口]下車、徒歩約7分。または鶴07系統[公園正門]下車、徒歩約12分。



▲馬場花木園

市内でも珍しい和風の風致公園。池を中心とした園内には、竹林があるほか、四季折々の花々を楽しむことができる。園内にある「旧藤本家住宅」の主屋と池の前にある東屋は「特定景観形成歴史的建造物」に指定されている。

■9時~17時(古民家は9時30分~16時30分)
■毎月第3火曜日休み



▲みその公園「横溝屋敷」

江戸時代からの茅葺屋根の表門(長屋門)や主屋などがほぼ当時のまま残り、横浜市指定有形文化財の第1号として登録されている。区内に唯一残された田んぼもあり、親子で田植えや収穫が体験できるなど農村生活を感じられる貴重な文化遺産。

■9時~16時30分
■毎月第1・第3月曜日休み

参加方法

デジタルウォークラリーの参加には、スマートフォンが必要です。スマートフォンのみ参加可能となります。パソコン、タブレット、フィーチャーフォンから参加する事は出来ません。通信料がかかります。

スマートフォンの設定

- プライベートブラウズモード、シークレットモードはオフ。上記モードではスタンプ履歴が残りません。
 - 位置情報の利用を許可してください。
 - iPhoneの場合はSafari、Androidの場合はGoogle Chromeでアクセスしてください。
 - スタンプ取得後は同じブラウザでアクセスしてください。
 - ブラウザの履歴を削除しないでください。
- ※参加中、ブラウザの履歴を削除するとスタンプの獲得履歴が消えてしまうので注意してください。

01 読み込む

位置情報設定をオンにして、
スマートフォンで右の二次元コード
を読み込みます。



02 楽しむ

スタンプスポットを目指してウォーキングを楽しみましょう。
コースは全3コース、どのスポットから挑戦してもOK。



03 スタンプ取得

スタンプスポットに着いたら、位置情報を送信してスタンプを取得。うまく取得できない場合は少し位置を変えてみましょう。



04 応募

1コースを制覇すると応募フォームが表示され、賞品の抽選に参加できます。



3コースもあるから、
色々な楽しみ方があるね!



※新型コロナウイルス感染症対策により、一部、往來の制限があります。
施設によっては、一般開放や見学等を休止中のところがあります。
最新の情報は、各施設のホームページ等をご確認ください。



賞品

コースを制覇して、応募フォームにご回答いただいた方の中から抽選で合計100名様に京急電鉄や鶴見区のオリジナルグッズが当たります。
※応募は1コース制覇につき1回(最大3回まで)

A賞
 沖縄ワッコちゃん・旧東海道ワックン マグカップ
※デザインは選べません。
各5個 計10名

B賞
 京急モバイルバッテリー
計10名

C賞
 ワックンミニぬいぐるみ
計10名

D賞
 京急藍染め手ぬぐい
計10名

E賞
 オリジナルクリアファイルセット+缶バッジ
計60名



「ちむどんどん」の舞台 横浜鶴見と沖縄のつながり

沖縄に生まれ育ったヒロインとその家族を描くNHKの連続テレビ小説「ちむどんどん」では、横浜市鶴見区がドラマの舞台のひとつとなっています。

鶴見区には、戦前から京浜工業地帯に立地する工場で働くために、多くの沖縄出身者が移住してきました。区内には、沖縄の物産店や飲食店があるほか、エイサーなどの伝統芸能の催しなども行われており、「沖縄タウン」と呼ばれている地域もあります。

沖縄タウン鶴見マップ
鶴見区内の沖縄系飲食店や物産店舗、芸能、イベント、スポットなどをご紹介

「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクトの取組

「ちむどんどん」を契機に、官民学が連携した「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト実行委員会が設立されました。実行委員会公式ウェブサイトでは、横浜鶴見の魅力や企画・イベント情報を発信中！ぜひご覧ください。

ちむどんどんの舞台 横浜市鶴見区



連続テレビ小説「ちむどんどん」(NHK)

本土復帰前の沖縄「やんばる地域」で生まれ育ったヒロイン・比嘉暢子(黒島結菜)は四きょうだいの次女。本土復帰とともに上京し、横浜市鶴見区に下宿しながら、料理人を目指し修業します。遠く離れても家族の絆に励まされながら、ふるさとの「食」に自分らしい生き方を見だし、やがて沖縄料理の店を開くことに。沖縄四きょうだいの歩みを見つめる、美しい家族とふるさとの物語。

【放送時間】NHK総合で月～土曜 8時～8時15分 ほか
※土曜日は1週間の振り戻り